

流域治水プロジェクト推進を担う施工技術等 ⑤

国内最大級の大断面トンネル

- 工事名
天ヶ瀬ダム再開発減勢池部他建設工事
- 施工者
大林・飛鳥特定建設工事共同企業体
- 施工箇所
京都府宇治市
- 発注者
近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所



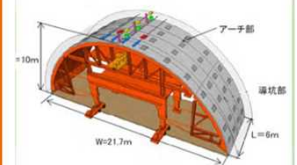
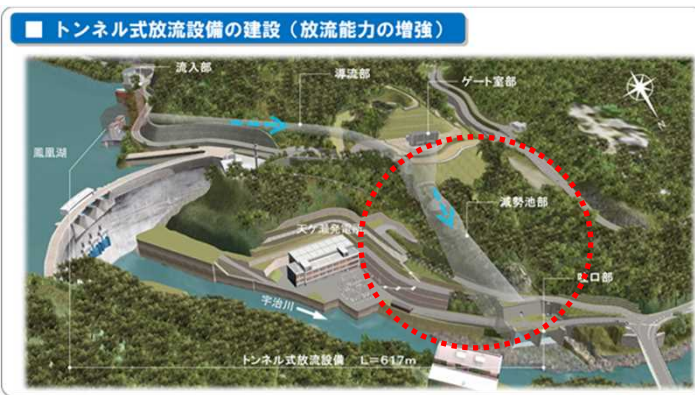
<工事概要>

淀川水系宇治川の天ヶ瀬ダムにおいて、治水・利水の機能を増強するためにトンネル式放流設備として下流宇治川との合流部に減勢池を建設しています。

・高さ H = 約 26m、幅 B = 約 23m、延長 L = 約 170m (放水路全長 約 617m)

<技術の特徴>

放流水の勢いを弱めるために、複雑な形状(勾配 約22度)でかつ国内最大級の大断面トンネルを施工するため、減勢池部を5つに区分し、各箇所に対応した独自の巨大なセントルを作成して施工しています。



【減勢池部従断面図】

